

真夏の古墳巡りツアー

～あれ？これ古墳？神社？～

↑天神山古墳



↑八幡山古墳

↑高山古墳

太田中学校1年B組17番名前 清水逞真

1. テーマ設定の理由

まず、「家や塾、学校や最寄り駅の近くにあつたりするのかな。」こう思った僕はクロームブックで太田駅周辺の古墳を調べてみました。個人的に意外だったのが、何十箇所も集合して出てきたことです。もう少し離れたところだったり、駅からも結構遠い山に近かったりする高知の地域にあると思っていました。サイトを見ていくうちに、自分の推測と真逆だったこともわかつていきました。その出てきた中のよく通る道の近くにあったのに、見たことのなかった2つの「八幡山古墳」と「高山古墳」に行くことを決めました。その後、実際にに行ってみたのですが、「高山古墳」の神主さんらしき人から「『天神山古墳』に行くと、古墳って感じがするかも」と教えていただいたので、行くことにしました。そのため、「八幡山古墳」「高山古墳」「天神山古墳」の3つの古墳をまとめ、違いを探っていくたいと思います。

- ・行った順番は、「八幡山古墳」→「高山古墳」→「天神山古墳」です。
- ・ここからは見やすいよう、色分けしています。「八幡山古墳」は「**八幡山古墳** (薄紫)、「高山古墳」は「**高山古墳** (黄緑)、「天神山古墳」は「**天神山古墳** (オレンジ)となっています。
(見やすいと思っていただけたら幸いです。)

2:1.調査内容

・八幡山古墳

/調査前(場所決め時点)

- ・太田駅に少し近い
- ・駐車場がなく、近くのお店を借りないといけない
- ・太田西中の近く

/調査中・調査後(到着・見学時点)

- ・入り口が分かりづらい(焼肉屋の看板の隣が入り口)
- ・石の階段の置き方が疎ら(歩きにくい・段差が多い)
- ・階段は約 180 段

/まとめ

- ・太田駅/太田西中の近くの焼肉店周辺
- ・足元が危険な上、段数も多いので、確認しながら進む

ちなみにですが、グーグルマップ(車ver.)を使うと全く違う、とても急な坂道に案内されます。残念なことにそっちに行っても内部は見れません。



2:2.調査内容

・高山古墳

/調査前(場所決め時点)

- ・天神山古墳と10分、八幡山古墳と5分程度離れている/中間
- ・白い鷹(?)を飼育していた(1匹)

/調査中・調査後(到着・見学時点)

- ・古墳は山の先端を切り落としたときになくなつたらしい。

✓(出土したらしい石が置いてある)

- ・階段は約200段



/まとめ

- ・周りの古墳からもそんなに離れていない、中心的な場所。
- ・今は古墳はなく、神社になっている。
昔、山の先端を切り、神社にしたときに出た、左上の石が神社の右に置かれている。



2:3. 調査内容

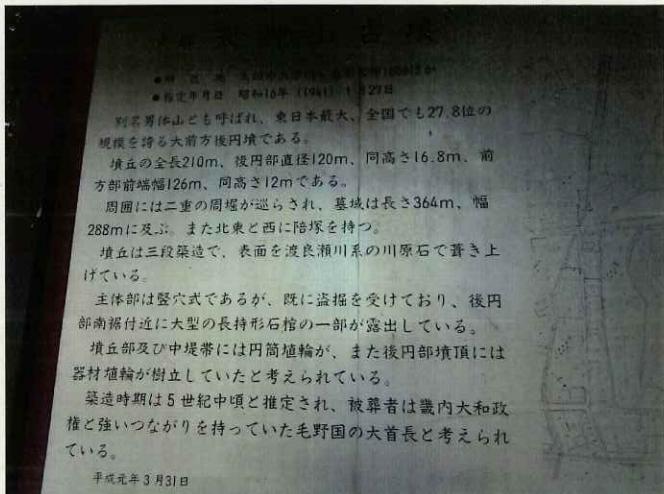
・天神山古墳

/調査前(場所決め時点)

- ・高山古墳の神主さんに教えていただいた。
- ・東日本最大級の前方後円墳。

/調査中・調査後(到着・見学時点)

- ・熟練山ガール(推定60代)に詳しい話を教えていただいた。
 - ・赤い花(↙)はキツネノカミソリといい、非常に珍しい花だと聞いた。
- ★Wikopediaで調べると、ヒガンバナと同じく毒を持つそうで、食べると大変危険と書かれていた。
- ・衛星写真でないと前方後円墳とはわからなないと感じた。(広いので、見渡しきれない)



/まとめ

- ・日本最大級の前方後円墳。
- ・キツネノカミソリが大量に生えている。
(毒を持つので危険はあるが貴重)

3.まとめ/クイズ

- 3つの古墳の相違点/古墳についての新たな知識

- ・「**高山古墳**」は古墳を確認できなかった。
↑古墳はすでに取り壊され、神社となっていた。
- ・「**天神山古墳**」は前方後円墳(古墳)と確認することができた。
- ・「**八幡山古墳**」は自力では確認できなかつたものの、検索で確認することができた。
- ・太田市の古墳数(消失してしまったものを含めて)はおよそ1200基と太田市に関する知識をさらに深めることができた。
- ・古墳の周りの「周堀」と「葺石」を知れて、古墳の知識を深めることができた。

- クイズ(ここまで内容を思い出せば正解できる問題が過半数です。)

※12歳なので12問です。

- ①「**八幡山古墳**」は何世紀頃に作られたのでしょうか。
- ②「**天神山古墳**」は何世紀頃に作られたのでしょうか。
- ③「**高山古墳**」はいつ、何があって再建されたのでしょうか。
- ④「**八幡山古墳**」の全長はおよそ何mでしょうか。
- ⑤**太田市**の古墳は、消失してしまったものを含め、約何基でしょう。
- ⑥古墳の表面の石のことを何というでしょう。
- ⑦古墳の周りの石のことを何というでしょう。
- ⑧①の時代を別名何時代というでしょう。
- ⑨②の時代を別名何時代というでしょう。
- ⑩古墳たちがまとまっている場所を何というでしょう。
- ⑪(⑧や⑨のように)⑩がよく作られた時代を別名何時代というでしょう。
- ⑫⑪よりも後の見つかった古墳が少ない時代を別名何時代というでしょう。

なぜ、「**「高山古墳」**は何世紀頃に作られたのでしょうか。」がないのか気になった人もいるでしょう。理由は、単純です。『不明』だからです。色々な検索にヒットしそうな単語と一緒に入れても、一切出てきませんでした。出てきたのは、④の情報だけでした。「ブロック」をされて見れない頁もあるので、家のパソコンを使ってまた少し調べてみたのですが、やはり、出てきませんでした。もしかしたら、やり方があるのかもしれません、その知識を知らない僕にとってはこれが最大なので、了承して頂けたら幸いです。

/答

- ① 4世紀末だと言われています。
- ② 5世紀前半だと言われています。
- ③ 2014年に放火で焼け、2018～2019にかけて再建されたらしいです。
- ④ およそ84mだと言われています。

「天神山古墳」の二分の一以下の全長です。

- ⑤ 1200基は確認されています。
- ⑥ 「葺石」
- ⑦ 「周堀」
- ⑧ 古墳時代前期
- ⑨ 古墳時代中期
- ⑩ 古墳群(「〇〇古墳群」と使われることが多いらしい。)
- ⑪ 古墳時代後期
- ⑫ 古墳時代終焉

古墳の数

◎太田市の古墳から引用

- ・「⑧古墳時代前期」に3基
- ・「⑨古墳時代中期」に4基
- ・「⑪古墳時代後期」に5基+古墳群(遺跡)が8基の計13基
- ・「⑫古墳時代終焉」に3基
　　の計23基が載っていました。

「八幡山古墳」と「天神山古墳」は載っていましたが、**「高山古墳」**はやはり載っていませんでした。残念です。

4. 感想

「古墳なんて、丸だったり、鍵穴みたいな形のものだったりする昔の偉い人の象徴のお墓のこと」としか知らず、関心を持てなかつた夏休み前。今は、その真逆で、「来年も見学して、今年よりも良い資料を作ったり、深めたりしたい」というのが見学後(資料作成後)の感想です。自分でも、最初は興味がなかったとわかっています。

理由は、偉い人が**作らせた**お墓と思っていたからです。僕は、今も「とても尊敬している人でなかつたら気は乗らず、やる気もでないだろう」そう思っています。

僕は、この人が恩師だったり、尊敬している人だったり、親友だったり、家族だったりしたらやると思います。

しかし、なんの関わりもない、または、扱き使われてたりしたら、こんなに時間がかかる作業、命令されても従わないと思いません。それなら、自分のために使ったほうが、自分のためになると思うからです。

それを踏まえて、このように盛大なお墓を大人数に作ってもらえるということは、相当信頼を受けていた権力者だったと考えるようになりました。なぜ、信頼を受けていたのか、信頼を受けないと作った人たちはどうしたのか様々なことを考えてみた結果、

「労働力と引き換えにきちんとそれに見合ったものを渡す」ことが大切ということにたどり着きました。つまり、現代風に言い換えれば「頑張れば頑張るほど自分が得する」やことわざで言うと「努力は必ず報われる」といった意味に近いと思いました。

僕も、誰かに尊敬される人になりたいです。また、努力を積み重ねて、いつか自分や誰かのために役立てたらいいなと考えています。

5. 参考文献/見学場所

お前はまだ近所を知らない 古墳を知らず埴輪を知らず 近所を知らず歴史を知らず

G [Googlehttps://www.google.com/intl/earth](https://www.google.com/intl/earth) グーグルアース

著作権とは

キツネノカミソリ/Wikipedia

太田市の古墳

努力は必ず報われる/小学館

- ・天神山古墳
- ・八幡山古墳
- ・高山古墳